

1. 拠点の概要

目 的：市川市では人と動物の共生社会を目指し、地域の猫活動への支援として、猫の不妊手術費用や譲渡会開催費用の助成等を実施しています。

このたび更なる支援策として、60に及ぶ活動団体をつなぎ、活動の輪を広げる交流拠点として、地域の猫活動を支援する拠点（愛称：いちにゃんサポート）を、観賞植物園内に開設します。

所 在 地：観賞植物園 2 階展示室及び会議室の一部
（市川市大町213番11）

床 面 積：71.3平方メートル

開館時間：9時30分から16時30分まで

休 館 日：月曜日（観賞植物園休園日）及び年末年始

オープン：令和7年12月を予定



2. 運営方法

職員体制：市川市の正規職員（2名）と会計年度職員4名（獣医師、愛玩動物看護師など有資格者を含む）でシフトを組み、1日2名以上で運営を行います。

3. 拠点の役割

- （1）譲渡会や猫のWe b 紹介などの地域猫の里親探し
 - ・ 譲渡会の開催
 - ・ 譲渡会参加可能猫のWe b 紹介
 - ・ 日常的に預かり猫は譲渡可能
- （2）会議開催や連絡網整備などの団体間の相互交流
 - ・ 会議等の開催
 - ・ 団体一覧表の作成
 - ・ 団体We b のリンク紹介
- （3）譲渡可能な地域猫の一時預かり
 - ・ 対象は団体依頼の健康な地域猫
 - ・ 最大預かり数は20頭
 - ・ 預かり期間は3ヶ月
- （4）地域猫の管理や飼養に関する連携機能
 - ・ 自治会等の理解を深める働きかけ
 - ・ 猫に関する相談を専門機関につなぐ
- （5）動物愛護イベント参加などの情報発信
 - ・ 地域の猫活動の周知強化
 - ・ 動物愛護週間や動植物園イベントに参加
 - ・ 啓発パネル展示やWe b 情報発信

4. クラウドファンディング

支援拠点の運用費用の財源確保に加え、この取り組みのPRや市民等の行政参加促進を目的として、クラウドファンディングを実施しています。

ふるさと納税制度を活用し、期間は10月2日から12月30日まで、目標金額は1,000万円としています。

詳細は、別紙チラシをご参照ください。

